

「企業版ふるさと納税」認定事業の実施状況の評価について

◎ 趣 旨

本市の「企業版ふるさと納税」の認定事業である「地域再生計画『LRT導入による魅力ある都市づくり事業』」について、平成29年度の実施状況の評価を行うもの

1 「企業版ふるさと納税」の概要

国が、地方公共団体の地方版総合戦略に基づく事業の積極的な実施を図るため、地域再生法を改正（平成28年4月20日施行）し、民間企業の寄附を促す地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を創設した。

〔制度概要〕

企業版ふるさと納税	
寄附者	企業（ただし、本社が所在する自治体への寄附は税の優遇措置なし）
対象事業	地方版総合戦略位置付事業であり、地域再生法に基づく地域再生計画を策定し、国の認定を受けたもの
税の優遇措置	寄附額に対し、現行の損金算入措置（約3割）に加えて、法人住民税、法人税、法人事業税について、計3割の税額控除の優遇措置を行うことにより、寄附額の約6割を負担軽減する。
寄附の下限	10万円
制限事項	企業に対し、寄附の見返りとなる便益（入札上の優遇、補助金など）の供与を禁止
対象期間	平成28年度から平成31年度まで

2 地域再生計画の概要

(1) 計画名称

「LRT導入による魅力ある都市づくり事業」

(2) 数値目標

- ・ LRT整備により市の中心部との交通ネットワークが強化されることで、企業進出による雇用の創出や定住人口の増加が期待できる「宇都宮テクノポリスセンター地区」の人口の増加に対して、目標を設定している。

<数値目標>宇都宮テクノポリスセンター地区（ゆいの杜1～8丁目）の人口

	H28年8月 計画申請時	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
人口	5,752人	6,060人	6,230人	6,396人	6,545人

(3) 寄附活用事業

LR T整備事業のうち、次のものとしている。

① トータルデザイン

市民が接する車両や停留場等の施設など、すべての要素を市民が愛着を持てるような独自性豊かなデザインとすることにより、LR Tをシンボルとした新たな都市の価値や風格を創出する。

② 停留場周辺の駐輪場整備

9箇所の停留場周辺に駐輪場を整備し、自転車によるアクセス性を高め利用圏域を拡大することにより、利用者の利便性の向上やLR Tの利用を促進する。

<年次計画>

寄附活用事業	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
トータルデザイン	LR T整備事業やデザインコンセプト等の市民説明会の実施	車両や停留場のデザイン設計，市民アンケート等の実施	建設段階におけるデザイン監修，ドネーションやネーミングライツの計画	開業直前の試乗会や内覧会などのPR活動，広報ツール作成
計 (実績)	160 千円 (179)	30,800 千円 (0)	22,600 千円 —	18,300 千円 —
停留場周辺の駐輪場整備	—	整備予定地の取得	駐輪場土木工事，上屋工事	駐輪場土木工事，上屋工事
計 (実績)	- 千円 (-)	34,580 千円 (0)	40,320 千円 —	43,680 千円 —
事業費計 (実績)	160 千円 (179)	65,380 千円 (0)	62,920 千円 —	61,980 千円 —

総額 190,440 千円

3 平成29年度の実施状況の評価

(1) トータルデザインの取組状況

- 平成28年度は、デザインを展開していく上での基本的な考え方となるデザインコンセプトを作成し、公表した。
- 平成29年度は、デザインコンセプトに基づき、各種施設のデザイン設計を実施したほか、車両デザインに係る市民アンケートの実施内容等について検討を行った。
- 車両デザインに係る市民アンケートについては、車両設計との調整に時間を要するため、平成30年度での実施を見込んでいる。

→ 概ね計画どおり進捗しているが、一部業務は次年度に実施予定。

(寄附活用事業の支出については、全額を平成30年度へ繰り越して支出)

(2) 停留場周辺の駐輪場整備の取組状況

- 平成29年度は、LRT事業の用地取得と合わせて駐輪場整備予定地の取得を予定していたが、事業スケジュールの見直し等により、整備予定地は取得していない。

→ 整備予定地は、次年度に取得予定。

(3) 数値目標の達成状況（宇都宮テクノポリスセンター地区（ゆいの杜1～8丁目）の人口）

人 口	H28年8月 計画申請時	H28年度末	H29年度末
計 画	5,752人	6,060人	6,230人
(実績または見込)		(6,373人)	(6,853人) ※

※H29年度末の見込は2月時点の実績

→ 平成29年度末見込で、計画を623人上回っている。

(4) 寄附受入の状況

	H28年度	H29年度
計 画	100千円	100千円
実績または見込	100千円	-千円

→ 平成29年度は、寄附活用事業の支出実績がないことから寄附の受け入れはできない。

4 今後の取組み

(1) 寄附活用事業について

- 「トータルデザイン」については、市民アンケートの実施や、平成30年度以降の年次計画に示す内容について取り組んでいく。
- 「停留場周辺の駐輪場整備」については、LRT整備とともに、計画的に進めていく。

(2) 寄附について

今後、対象事業が本格化することから、経済団体等へ働き掛けるほか、様々な広報媒体により広く寄附を募集していく。